

## 研究課題名「ルゴール染色による外科的肛門管の可視化についての後ろ向き研究」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2019年2月と3月に当院でヒルシュスプルング病根治術を受けた際に染色用ルゴール液を使用された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

肛門側腸管の切離ラインである外科的肛門管の上縁を、ルゴール染色することによりしっかりと可視化できたかどうかの評価・検証を行うことが目的です。

2019年2月と3月に当科で染色用ルゴールを用いてヒルシュスプルング病の根治術が行われた患者さんの手術動画や画像、カルテを調査します。調査期間は2020年3月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

資料：ありません

情報：手術動画、画像、カルテ番号、生年月日、病歴、術式、手術記録、合併症の有無、術後の状態、などです。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話：052-744-2959

担当者：名古屋大学医学部附属病院 小児外科 医師 横田一樹

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科小児外科学 教授 内田広夫